



海上安全万代寿 琴平海洋博物館所蔵

# 幕末と 船は 大きく 時代を 前進させた

「方次郎から龍馬へ」

令和2(2020)年

# 4/18<sub>土</sub>-6/23<sub>火</sub>

会場 高知県立坂本龍馬記念館  
新館2階企画展示室

観覧料 大人700円 / 20名以上の団体560円

高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)は無料

関連企画

講演会「いろは丸と明光丸の急用」

講師：徳島大学名誉教授 渋谷 雅之氏 日時：令和2年5月24日(日)13:30~15:00

会場：新館1Fホール 定員：100人(無料、受付先着順)

担当学芸員によるギャラリートーク

日時：①5月16日(土)14:00 / ②6月13日(土)14:00

主催：高知県立坂本龍馬記念館(公益財団法人高知県文化財団)

後援：高知新聞社・朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・読売新聞高知支局・  
共同通信社高知支局・時事通信社高知支局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・  
KSS高知さんさんテレビ・NHK高知放送局・エフエム高知

 高知県立坂本龍馬記念館  
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum

 beyond  
2020

〒781-0262 高知市浦戸城山830 TEL 088-841-0001 / FAX 088-841-0015  
https://ryoma-kinenkan.jp / E-mail ryoma@ryoma-kinenkan.jp

船は  
幕末という  
時代を  
大きく  
前進させた





大坂安治川口

6



白帆注進外国船出入注進(いろは丸の図)

1



日本航路再見記

7



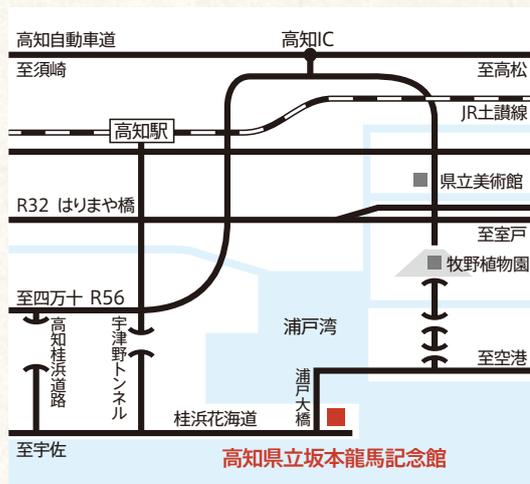
新版 地球万国方図

2

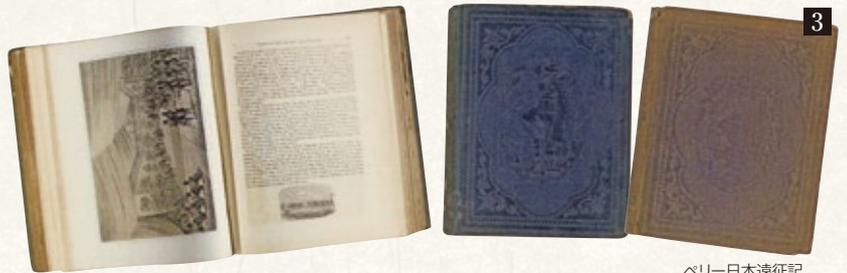
# 幕末と船展

— 万次郎から龍馬へ —

漁師の子であったジョン万次郎は、仲間とともに漂流。その後、米国捕鯨船に救われ、捕鯨船員としてアメリカ捕鯨全盛期に世界の海で働いた。そして、帰国後には日本に世界情勢と近代捕鯨を伝えた。坂本龍馬は土佐藩絵師・河田小龍から万次郎の漂流譚を聞き、海援隊構想を持ったといわれる。海運業をめざし、“世界の海援隊”を夢見た龍馬と、万次郎。二人に共通するのは「船」である。船は幕末という時代を大きく前進させた。万次郎と龍馬ゆかりの船に係る事柄を検証し、時代を動かした船について考えていく。



○JR高知駅からさでん交通バス「桂浜」行、「龍馬記念館前」下車徒歩1分  
○高知駅発着で龍馬記念館などをめぐるバス「MY遊バス」(一日乗り放題)も可能です。毎日運行  
○車・タクシー利用の場合、JR高知駅から約35分、高知空港から約25分、高知インターから約25分



ペリー日本遠征記

3



西洋軍艦構造分解図説



操練所絵図 神戸村

4

- 1「白帆注進外国船出入注進」江戸時代末期 (公財) 鍋島報効会所蔵・佐賀県立図書館寄託 / 2「新版地球万国方図」嘉永6年 琴平海洋博物館所蔵 / 3「ペリー日本遠征記」1856-58年 高知県立坂本龍馬記念館所蔵 / 4「操練所絵図 神戸村」明治時代 琴平海洋博物館所蔵 / 5「西洋軍艦構造分解図説」文化年間 伝:坂本龍馬所持 琴平海洋博物館所蔵 / 6「大坂安治川口」元治元年 琴平海洋博物館所蔵 / 7「日本航路再見記」天保13年 琴平海洋博物館所蔵